

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔 1 〕 おもな動き

【推計人口】 …… 9月

令和6年9月1日の推計人口 1,251,360人
世帯数 558,446世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1. 推計人口

令和6年9月1日現在の推計人口は、1,251,360人で、前月(1,252,651)に比べ1,291人の減少となった。

市部では、長崎市(515)、佐世保市(196)などの12市で減少し、大村市(+61)で増加した。

郡部では、東彼杵町で増減なし、時津町(163)、新上五島町(35)などの7町で減少した。

自然動態は、出生数623人、死亡数1,769人で1,146人、社会動態は、転入者数3,056人(県内転入を含む)、転出者3,201人(県内転出を含む)で、145人となった。

2. 世帯数

令和6年9月1日現在の世帯数は、558,446世帯で前月(559,051)に比べ434世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計 = R2 国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 7月

1人当たり現金給与総額 330,208円
対前月比 29.8%減少
対前年同月比 4.4%減少

1. 賃金

7月の常用労働者1人当たりの賃金をみてみると、現金給与総額は330,208円で、前月に比べ29.8%減少し、前年同月に比べ4.4%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は255,777円で、前月に比べ0.1%減少し、前年同月に比べ4.5%増加した。

特別給与額は74,431円で、前年同月に比べ、26,295円減少した。

2. 労働時間

7月の常用労働者1人当たりの労働時間をみてみると、総実労働時間は148.9時間で、前月に比べ1.0%増加し、前年同月に比べ2.0%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.8時間で前月に比べ1.0%増加し、前年同月と比べ、2.4%増加した。

所定外労働時間数は10.1時間で、前月に比べ1.0%増加し、前年同月に比べ3.8%減少した。

3. 雇用

7月の常用労働者数は222,428人で、前月に比べ、0.1%増加し、前年同月に比べ1.9%増加した。

【鉱工業生産指数】…………… 7月

令和6年7月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整済指数	前月比	原指数	前年同月比(%)
		(%)		
長崎県	104.5	15.2	103.6	7.5
九州	103.3	0.4	107.1	1.6
全国	103.1	3.1	108.2	2.9

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2024年7月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が104.5で対前月比は15.2%の上昇、原指数は103.6で対前年同月比は7.5%の上昇となった。

業種別にみると、電気機械工業、鉱業、輸送機械工業など7業種が上昇し、化学工業、金属製品工業、情報通信機械工業など6業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
電気機械工業	59.4	交流電動機
鉱業	55.6	-
輸送機械工業	41.5	航空機用発動機

主な低下業種

業種	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
化学工業	44.4	-
金属製品工業	9.7	-
情報通信機械工業	4.1	-

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。

寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 8月

総合指数(R2=100) 109.5

対前月比 0.9%上昇

対前年同月比 3.1%上昇

長崎の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、109.5で前月比0.9%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の1.7%上昇、「教養娯楽」の2.7%上昇であり、主な下落要因は「光熱・水道」の0.2%下落であった。

前年月比は、4月は2.9%上昇、5月は2.9%上昇、6月は3.3%上昇、7月は2.8%上昇と推移した後、8月は3.1%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は108.6で前月比は0.5%の上昇であり、前年同月比は2.7%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

家具・家事用品	3.1%
教養娯楽	2.7%
食料	1.7%
被服及び履物	0.3%
諸雑費	0.3%
交通・通信	0.1%

同水準の費目

住居	±0.0%
保健医療	±0.0%
教育	±0.0%

下落した費目

光熱・水道	0.2%
-------	------

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…………… 8月

消費支出(一世帯当たり) 302,665円

前月比 4,225円減少(1.4%)

令和6年8月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は302,665円で、前月比1.4%の減少、前年同月比は21.3%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は62.5%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。